行事報告書

行事名　　　ＮＣ２０２２実行委員会第５部会主催プレ行事

文書作成者　ＮＣ２０２２実行委員会　第５部会　プレ行事担当　小森敏弘

作成日　　　令和４年０２月１２日

１．行事名称

ＮＣ２０２２実行委員会第５部会主催プレ行事

２．行事実施に至る背景

ＮＣ２０２２を盛り上げるためにプレ行事である「by 青年部 for 青年部 研修」が実施されています。しかし、主催であるブロックや青年部では、プレ行事に対する理解が進んでおらず、準備に対する不安感があるようです。プレ行事を担当する第５部会としては、主催者の不安を取り除き、プレ行事の盛り上がりに弾みをつけることが求められています。

３．行事対象者

　①プレ行事の主催者（各ブロック・単位青年部）

　②ＮＣ２０２２の参加対象者である淡交会青年部現役会員および令和２，３年卒業の会員

４．行事目的

プレ行事の実施および参加に対する機運を盛り上げることを目的とします。また、実施および参加に対する不安を取り除き、積極的な実施および参加を促すことを目的とします。

５．実施日時

講演実施　令和４年２月１２日（土）２０：００～２１：００

６．実施場所

Ｗｅｂ会議サービス　Ｚｏｏｍによる配信

講師は、講師指定の場所から配信

７．予算総額

￥０－

８．外部協力者・協力種別

なし

９．参加員数計画

~~淡交会青年部　現役会員　　４０名~~

~~淡交会青年部　令和２，３年卒業生　１５名~~

~~ＮＣ２０２２実行委員会　２０名~~

　当初の参加員数計画では、計１００名であったが、申込多数により（２／３）Ｚｏｏｍの参加上限を引き上げ、上限５００名とします。

　淡交会青年部　現役会員　２５０名

　淡交会青年部　令和２，３年卒業生　５０名

　ＮＣ２０２２実行委員会　２０名

　計　３２０名

10．実施組織

　担当部会長　　　篠原麻衣子

　行事責任者　　　小森敏弘

　講師担当　　　　増井真也

　Ｚｏｏｍホスト　稲田典子、小森敏弘

　Ｚｏｏｍ司会　　栁川詔一　※シナリオ作成

11．実施までのスケジュール

講師依頼　　　令和４年１月１９日（水）

日程決定　　　令和４年１月２５日（火）

チラシ作成　　令和４年１月２６日（水）　作成後、確認作業、了承取り付け

開催告知　　　令和４年１月３０日（日）

参加案内送付　※参加申込の受付次第、随時

リハーサル　　令和４年２月　７日（月）２０：００～２２：００

シナリオ完成　令和４年２月　９日（水）

参加締切　　　令和４年２月　９日（水）

参考資料配付　令和４年２月１０日（木）

参加案内送付　令和４年２月１１日（金）　※リマインダーメール

講演当日　　　令和４年２月１２日（土）２０：００～２１：００

実施報告　　　令和４年２月１４日（月）

資料配付終了　令和４年２月１５日（金）

12．行事内容（目的達成のための手法説明）

■行事の概要

プレ行事の実施を主催者であるブロックおよび青年部に依頼しているが、企画が難航しており、実際に開催されるのは、３月からになりそうであります。そのため、プレ行事の担当である第５部会が主催者となり、デモストレーションとしてのプレ行事を、早期に開催して、プレ行事が盛り上がるようにします。また、この行事の資料を公開して、主催者の実施の際に参考として利用していただき、多くの開催ができるようにします。

■講師

講師　金ヶ崎政伸（宗正）　所属青年部：宮城青年部

詳細　１９７６年生、第２８期全国代表者会議　副議長、有限会社金源堂　代表者

【講師選定理由】

金ヶ崎政伸氏は、当該事業の主催者に関わる全国代表者会議の副議長であり、ＮＣ２０２２の趣旨を理解されております。また、宮城県仙台市で創業２１１年の茶道具屋の代表者であり、淡交会青年部会員が興味を持つ知識を有しております。また、長年の青年部経験および青年会議所の経験により、受講者を引きつける講話ができるため講師として選定しました。

■講演内容

　オンライン研修　演題「初心者向けお道具屋さんのよもやま話」

■日程

講演　令和４年２月１２日（土）２０：００～２１：００

【日程選定理由】

プレ行事の早い段階での実施であるため、土曜日、また夕食の時間を外し参加しやすい時間を選択しました。

講演時間を１時間とすることで、会員に負担をかけることなく、今後の主催者が実施しやすいモデルケースとしました。

■視聴方法

　Ｗｅｂ会議ツール　Ｚｏｏｍプラン：プロ＋大規模ミーティング（定員５００名）

　【視聴方法選定理由】

もっとも広く使われているツールで、全国の会員が参加することを想定して、会員がもっとも操作に慣れていると思われるＺｏｏｍを選択しました。

参加者が１００名を超えると予想されるため、大規模ミーティングのアドオンを１ヵ月の限定契約で追加しました。

■参加費

　無料

　【金額選定理由】

オンライン講演を設営する上で、必要な経費が無いため、また会員が参加しやすいように、無料と設定しました。

■参加申込

　○ｇｏｏｇｌｅフォームより個人での申し込み

　　※アドレスは、ｇｏｏｇｌｅのＵＲＬ短縮機能を利用

　　※チラシからのアクセスのため、ＱＲコードを併記

○申込期限　令和４年２月９日（水）

■告知方法

　○開催告知チラシの作成

[開催告知チラシ（パワーポイントデータ）](file:///\\Fileserver\部署\組織部\青年部\総本部主催事業\ナショナルコンファレンス\2022\HP\各ページ内容\6プレ行事\グループ別研修開催予定・報告\プレ行事用資料ダウンロードページ\shiryo\chirashi-puregyoji.pptx)

　○総本部ＮＣ２０２２のＨＰ（プレ行事ページ　開催告知一覧）

[プレ行事開催告知一覧（リンク](http://www.urasenke.or.jp/textm/headq/event/seinen/naconr04/pre-event/seinen/seinen.html)）

　○主催者のＦａｃｅｂｏｏｋ個人ページ

　○Ｆａｃｅｂｏｏｋ茶道裏千家淡交会青年部グループ

[Ｆａｃｅｂｏｏｋ茶道裏千家淡交会青年部グループ（リンク）](https://www.facebook.com/groups/1540226209698080)

　○主催者の個人ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、Ｉｎｓｔａｇｒａｍなど）での参加対象者への送信

■参加案内

　○スプレッドシートで参加申込を確認し、数日後に「参加案内」をメールで送付する。

　　注意点　参加者へのメールは、個人情報保護のためＢＣＣで送付する。

　　注意点　送信者は「@urasenke.kyoto」を使用する

　○研修前日に、リマインダーとして全参加者に「参加案内」をメールで送付する。

■リハーサル

　令和４年２月７日（月）２０：００～２２：００

　○参加者　　宮川寛隆、金ヶ崎政伸、第５部会メンバー

　○確認事項　シナリオ、ホスト操作、役割分担

　○Ｚｏｏｍスケジュール作成　小森

■研修会

　令和４年２月１２日（土）

　スタッフＺｏｏｍ入室　　　１９：００～１９：３０

　参加者Ｚｏｏｍ入室　　　　１９：４５～２０：００

　研修開始（司会：栁川）　　２０：００

　主催者挨拶（宮川委員長）　２０：００～２０：０３

　プレ行事説明（篠原部会長）２０：０３～２０：０５

　講演（金ヶ崎氏）　　　　　２０：０５～２０：５０

　質疑応答（司会：栁川）　　２０：５０～２０：５５

　写真撮影（司会：栁川）　　２０：５５～２０：５９

　研修終了（司会：栁川）　　２１：００

　Ｚｏｏｍ切断　　　　　　　２１：１０

　○研修中に運営スタッフの連絡手段として、ＬＩＮＥやＧｏｏｇｌｅＣｈａｔなどのグループ　　を確保しておく。※今回はＧｏｏｇｌｅＣｈａｔを使用

　○シナリオ作成（司会シナリオ、Ｚｏｏｍホスト操作）

第５部会主催プレ行事シナリオ

　○待機時間

　　研修開始までの待機時間は、画面共有を行い、注意事項を告知する。

　　また、ＢＧＭを使用する

　　ＢＧＭ用に音声を共有した場合、ＰＣ内のメールやチャットの通知音を消去する

第５部会主催プレ行事Ｚｏｏｍスライド

　○ビデオ設定

参加者１００名以上になり、通信状況を安定させるために、参加者にはビデオ設定をオフにして受講していただきます。

　　※司会や講師など、スポットライトの対象者は、ホスト操作のためビデオ設定をオンにする

　　※講師が講演の反応を確認するため、運営スタッフはビデオ設定をオンにする

　○マイク設定

　　講師の講演がスムーズに行えるように、参加者にはマイク設定をミュートにして受講していただきます。

　　※Ｚｏｏｍに不慣れな受講者で、マイク設定がミュートにできない方は、告知をせずにホストの操作でミュート設定をおこなう

○研修中に質問をチャットに書き込めるように「質問チャットの場所」を流す

○中途入室の参加者が確認できるようにチャットに「参加者へのお願い」を流す

　○研修終了後にアンケートを記載してもらうためチャットに「アンケートへリンク（ｇｏｏｇｌｅフォーム）」を流す

○質問コーナー

参加者が多数のため、画面内での挙手、リアクションボタンでの挙手から、質問者を見つけ出し、スポットライトを当てるのが難しいと判断し、質問はチャットに記載して貰うようにします。

質問コーナーでは、司会がチャットを確認し読み上げて、講師に回答していただきます。

時間の関係から、回答できなかった質問に関しては、後日、講師に文章で回答していただき参加者へメール配信します。

※参加者が少なければ、リアクションボタンでの挙手からスポットライトを使用して、口頭でも質疑応答が可能と思われます。

○写真撮影

　Ｚｏｏｍのギャラリー表示により、写真撮影を行う。

参加人数により、全てのギャラリーの撮影を行う。

撮影時のポーズは、「誇りと情熱ポーズ」かけ声は、第５部会小泉敏美が行いました。

○研修終了後

　研修終了後の時間は、画面共有を行い、参加者の順次退室を待つ。

　　２１：３０　参加者を待機室へおくり、その後Ｚｏｏｍを切断。

■講師お礼

　研修終了後、速やかに講師にお礼状を郵送。

■実施報告

○チラシを作成

実施報告チラシ（パワーポイントデータ）

○総本部ＮＣ２０２２のＨＰ（プレ行事ページ　開催告知一覧）

[プレ行事開実施報告一覧（リンク](http://www.urasenke.or.jp/textm/headq/event/seinen/naconr04/pre-event/seinen/seinen.html)）

　○Ｆａｃｅｂｏｏｋ茶道裏千家淡交会青年部グループ

[Ｆａｃｅｂｏｏｋ茶道裏千家淡交会青年部グループ（リンク）](https://www.facebook.com/groups/1540226209698080)

13．前回からの引継ぎ事項

　　なし

14．デモについて工夫と期待される効果

オンライン研修を実施するプレ行事のため、主催者にプレ行事のイメージが沸きにくく、実施のハードルの高さを感じてしまうことが懸念されたため、プレ行事担当の第５部会が主催となりデモストレーションとしてのプレ行事を開催いたしました。

プレ行事の開催に必要な資料や情報をデータ化して、全国の会員がダウンロードできるように共有します。

15．テーマ『「誇りと情熱」～力を合わせれば乗り越えられる～』に関わる事項

日頃、裏千家茶道を学び茶の湯者として修練を重ねることで誇りを持った青年自身が奉仕の精神で講師となり、より茶の湯者として修行を積みたいという情熱をもった青年達に研修を行います。全国の友情で繋がる青年部会員が力をあわせて、各地でプレ行事を開催し、全国の会員がプレ行事に参加することで、対面での集合が難しい状況を乗り越えて、青年部としての活動の方向性や青年茶人としてのあるべき相を見いだす機会とします。

また、オンライン研修というデジタル化社会に適した方法、全国の青年茶人のネットワークを構築します。